

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 宮内 龍雄

副会長 島田 洋二郎

幹事 佐藤 直子

会計 金子 芳則

2015～2016年度 RIテーマ

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015～2016 RI会長 K. R. ラビンドラン

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2903号(2016年6月15日発行)

今週のプログラム

「夜間移動例会 新旧クラブ協議会」

会場：キャルネ・ド・サントゥール

前回例会報告(6月8日)

点 鐘：宮内 龍雄会長

ロータリーソング：我等の生業

ビジター紹介：米山奨学生 金 秀斌様

会長挨拶

皆さん今日は。先日6月1日に開催された千葉科学大学留学生交流会に第7分区のロータリアン36名と新入留学生約30名が集まり、ローターアクトの進行のもと和やかに行われました。今回始めてローターアクトに企画を任せての交流会になりました。彼らなりにいろいろ考え、計画したことは大変有意義であったとおもいます。私も薬学部在籍の二人の新留学生と親しく話を聞く機会がありました。一人はソウル市内で開業医をしている父を持つ学生と、もう一人はプサンで両親とも教師で、韓国の大学を卒業し、兵役を終了して新たに科学大薬学部留学したと話してくれました。二人ともとても裕福そうに見えました。

今日本では、経済困難などの理由で奨学金をもらう学生が増えているという話を聞きます。アメリカでは奨学金「スカラシップ」と言うのは、教育ローン、つまり借金の事で、本当の奨学金は通常、成績優秀者に対して、学業に専念してもらうために給付される返済不要のものを言います。アメリカの大学の授業料は信じられないほど高いようで、それを負担できる親は少ない。結果、多くの学生は教育ローンを借りることになります。それでも大学や大学院に進学するのは、大卒と高卒

の収入格差が極めて大きいからで、日本では1.4倍だが、アメリカでは2倍以上になり、うまく一流大学を卒業し、高給の職に就けたら、ローンの返済は可能だが、できないと借金地獄が待っていることになります。日本でも多くの学生が受けている日本学生支援機構の「奨学金」と言われるものは、有利子であろうが、無利子であろうが、返済が必要であり、その意味において、完全な「借金」であることには変わりません。ある学生のレポートに「奨学金をもらっている人とは結婚してはダメ、結婚後の生活が苦しくなるから」また、「僕も彼女も奨学金をもらっていた。返済のめどがつくまで子供を作るのは無理だ」と書いています。実のところ、教育ローン問題と日本の結婚難や少子化問題は大きく結びついているのです。我がロータリーでは1952年に米山梅吉氏の功績を記念して発足した米山記念奨学会があり、現在720名の世界各地よりの留学生に奨学金を支給しています。しかも完全に返済不要で、特に大きな条件は有りません。我が国も有意な、やる気のある学生に米山奨学金のような制度を設けたらよいと思います。

幹事報告

【週報拝受】銚子東RC

鹿島臨海RC

- 2016年ロータリー国際大会に関するアンケート調査
- 地区大会記念誌拝受
- 平成28年熊本地震 災害義捐金再度のお願い
…以上、ガバナー事務所
- 2016年7月クラブの請求書の準備について
- 佐倉ロータリークラブ幹事変更について
…以上、ガバナーエレクト事務所
- 最終例会登録料訂正について
…千葉科学大学 RAC
- 千葉科学大学親和会懇親会のご案内
…千葉科学大学



第2790地区

ガバナー 櫻木英一郎(千葉RC)

広報・会報委員会 委員長 上総 泰茂

副委員長 高瀬 幸雄 委員 阿天坊俊明・小田島國博

【例会変更】

八日市場 RC

6月14日(火)→12～13日親睦旅行に振替

21日(火)夜間移動例会(さよなら例会)

ヒルトン成田点鐘 18時半

28日(火)定款第6条第1節(C)により休会

成田空港南 RC

6月9日(木)家族親睦移動例会 野球観戦

16日(木)休会

30日(木)移動例会会長幹事慰労会及び送別会
点鐘 18時 ホテルサンモール

会員の記念日

◆誕生日おめでとございます

堀米秀和会員(6月8日)

◆結婚記念日

阿天坊俊明会員(6月4日)

◆入会記念日

田中英子会員(6月2日)

金島 弘会員(6月4日)

宮内秀章会員(6月4日)

遠山靖士会員(6月4日)

宮内龍雄会員(6月7日)



ニコニコBOX

☆宮内龍雄会長

今週の月曜日かねてより発注してありました高性能マシンングセンターが入ってきました。これは国からの補助金を使わせて頂きました。これも皆様納税者様のおかげです。

☆宮内秀章青少年委員長

6月1日に行われました国際交流会、沢山の方の出席を頂き、有意義な時間となりました。ありがとうございました。

☆堀米秀和会員

本日、83歳の誕生日をお祝いただき有難うございます。

☆金島 弘会員

先週例会を休んで楽天×阪神交流戦を見に行ってきた。今週は日ハム×阪神 札幌ドームに行ってきた。ついでに函館競馬場

☆高瀬幸雄会員

6月5日機械金属工業会ゴルフ会でメンバーとハンディキャップに恵まれ優勝しました。ちなみにグロス88でした。

卓 話

「私の経験」

米山奨学生 金 秀斌様



まず、このテーマを考えるようになったのは、銚子クラブの皆さんに私のことをよく知らせるためにはどうすればいいのかを悩んだあげく、私という人間はどんな人間だろうと思い始め、自分のことをよく知る必要があると思い、過去を振り返ってみることにしたのです。また、最近までバイトや勉強に頑張りすぎたのか、ちょっと自信感も落ちた気がしたので、再び私が自信を持つためには過去の経験を思い出し、辛い時や辞めたい時にどのように対処してきたのかを振り返ってみようと思い、このテーマをすることにしました。この場にいらっしゃる方々に比べれば、私の人生はとても短い話して“笑わせるなよ”と思うかもしれませんが、それでも、この未熟な経験談の中で皆さんと違う経験を話すことで、共通点を見つけるかもしれないと思いました。私が思う人の人生とは、特別な経験の集まりだと思います。なぜなら、私たち人間は小さいスケールで見ると同じ空間で過ごしてはいませんが、地球規模のスケールで見ると同じ空間にいながら、人それぞれの生き方や経験から成り立っているものだからです。私たちはそれを言い返して“思い出”というものでしょう。また、その人生の中での一部を取り出して共有することは、過去の私と現在、私が大事にする人との繋がりができるのではないかと思います。皆さんはどうですか？少し序論が長くなりましたけど、今から“私の経験話を始めさせていただきます。”

幼い頃は今とは全く違う性格で、普段の家にいそうな家庭で育ち、両親と弟が2人いる長男でした。当時、私の体重は高度肥満で自信感もなく小学生5年生になるまでいつもいじめられ、殴られるばかりでした。ある日、他の教室の子が学校の前で私を殴り始めたのです。理由は、ただ気に入らないからでした。その時、次男が駆けつけてくれて、私を守ってくれたのです。その日、思いついたのが、私の人生ってこのままでいいのかと深刻に考え始めた時、弟から“一緒にテコンドーを習おうよ。いつまでも殴られる必要はないじゃん”と話してくれて、その次の日からさっそくテコンドー道場を通い始め、一日も休まずに出たら体重も正常になり、友達もでき、またクラスの子からもいじめられなくなりました。テコンドーが私に持たせてくれたのは自信感だったのです。テコンドーに通いながら、全国、地域大会も出て入賞したおかげで、中学生になる前には、ある中学校テコンドーの監督からもスカウトされ、卒業後には運動選手として生活を送り始めました。

最初の一年間はとてもよかったのです。運動選手になる夢を持ち始めてから、必ず国家代表選手を目指そうと思い、頑張ってテコンドーの技を磨きました。しかし、そのよい時も一瞬で2年生になってからは、心の中から物足りなさを感じたのです。頑張って運動してみても最初テコンドーを習い始めた時の楽しさがなくなってしまい、大会に出ても、訓練をするときも怪我をする日が多かつ

たのです。これ以上、テコンドーを続けられないと思い、2年生からはテコンドーをやめてしまいました。小学生の時、私に自信を持たせてくれたテコンドーで夢を叶えると信じていた頃、テコンドーをやめてからは挫折感がものすごかったのです。それもそうなのが、もうすぐ中学生の最後の3年生に上がるのに、成績は一番ビリで2年間の空白を埋めるためにはあまりにも時間がなさすぎるからでした。でも、担任先生の応援のおかげで高校に進学できたのです。テコンドーはやめたけど、運動を頑張ったおかげか、体力はクラスの誰にも負けない自信があったのです。多分、そのおかげで高校生になってから3年間粘り強く勉強に励むことができたのではないかと私は思います。

自分の人生で第1ターニングポイントになったのは、高校生の国史先生との出会いで、当時、先生は韓国の歴史専門で日本と韓国の関係についてかなり深い関心を持っていた方で、授業だけではなく、日本人と韓国人の学生との交流会も主導していました。その時が日本という国との初出会いでした。日本といえば、アニメしか思い出せませんでしたけど、昔の歴史で韓国と日本の関係について、悪口ばかり聞いて来たせいか、日本という国についてよくない感情しかありませんでした。でも、初めて日本という国に上陸した頃、道を迷っていた私たちに通り道の方が自分も分からない道を他の人に道を尋ねてくれたので、なんと親切な人だろうと思ったのです。また、本で読んだ日本人の性格はとて恥ずかしがり屋で話しかけにくいと書かれていたのに、それとは反対に交流会で会った日本人の学生さんはとても積極的な姿を見せてくれたのです。また、他人のことに気遣ってくれる優しい心遣いにも感動しました。韓国に帰って来てから、日本に関するさまざまな情報やドキュメンタリーを調べたり、翻訳された小説などを読みあげました。最も日本語を始めるようになったきっかけは、ある作家の本を読んでから、これを原本そのまま読んでみたいと思ってからでした。それが高校生の進路決定に大きな影響を及ぼしたのです。昔から、科学者になりたい夢もあったので、もし、韓国より日本からの最先端科学技術が発表されたら、それが英語に訳されるまで時間もかかるし、また、すべての資料が英語化されない恐れもあるため、それなら、自分が日本語を習ってその論文を読み上げればいいのではないかと思い、日本語の勉強を始めたのです。そして1年後、憧れの日本に来ました。期待に胸を膨らませて来た、家族から離れた一人暮らしをすることにとても楽しみにしていた私ですが、それも楽しいことだけではありませんでした。日本に来て6か月後、とても寂しさを感じたのです。それだけではありません。

日本に来る前には、自分の日本語がある程度上達しているから授業には追いかけるかと自信満々でしたが、授業の内容が全然聴き取れなくまた、母国ではない日本語で友達を作るとは全く無理でした。当時の1年間を思い出してみると、とても悔しい思い出しかありません。それにいつも、そばにいてくれた両親も、毎日が喧嘩になった弟たちも、その場にはいなかったのも、すごく家族の大事さを感じたのです。

1年後、韓国人の男なら国家の義務のために、徴兵に

行かなければなりませんので、さっそく留学の生活を片付けて韓国に帰りました。帰ってくるその日、私はある決意を固めたのです。“絶対、大学に復学した時には1年生の時と同じ間違いを繰り返さないように、日本語をもっと磨こう！”と思ったのです。帰国してから、すぐ海軍に入隊しました。昔から海が好きだったので海軍に行くことにしたのです。おそらく、この場にいらっしやるロータリークラブ員方は、この話を一番待っていたのかもしれませんが、どうですか？一番楽しみではありませんか？(笑)

現在、所属しているゼミの先生からも軍隊の話についていろいろ聞かれました。その時、質問されたのが、“軍隊は大変だったの？訓練は大変でしょう？北朝鮮との脅威に韓国の市民たちはどのように対処しているの？”など、いろいろ聞かれました。他の人はどう思うか分かりませんが、韓国に興味を表してくれた先生には、私は本当にありがたいと思っています。もちろん、これは喜ぶ話ではありませんが、それでも話をさせていただきました。

日本人から一番よく聞かれるベスト3位質問で、1位は“訓練、大変ですよ？どんな訓練されましたか”、2位は、“北朝鮮の挑発は怖くありませんか？”、3位は、“2年間の軍人としての生活は堅苦しくありませんか？”

まず、1位から申しますと、訓練、大変でした。訓練の中で命の脅威を感じた訓練がガス体験で化学戦の兵器に備え、ガスマスクの酸素キャップが故障した場合、一人か二人でそのキャップを交換する訓練です。訓練の目的は戦争が起きた時、恐怖を克服するための訓練の一環として、キャップを外したまま、ガスを直接経験させるために仲間たちと肩組みをさせられて体操をします。それなら、ただ“ガスマスク”をした状態でも息を吸うことが大変なのに、ガスを吸ったら本当にきついですよね？兵士たちはガスを吸った直後反応を見せるので、門があるところに逃げようと訓練教官を殴ろうとしたり、押ししたりするのです。でも、その辛い時、一瞬仲間の目と合い、その仲間から“一緒に最後まで頑張ろう！”と叫ぶ声が聞こえた気がして、その時から心の揺れも止まり、最後まで我慢することができたのです。私は、ここで協同心と忍耐力を習いました。一人ではとてもできないことでも仲間と一緒になら大丈夫だ！また、一人だけつらいのではなく皆が耐え続けているから私だってできる！という自信感が湧いてきたのです。それ以外にも大変な訓練は続きましたが、仲間がいて最後まで頑張れることができたと思います。

2位は、「北朝鮮からの脅威には恐怖を感じませんか？」ですけど、それは言うまでもなく怖いです。実際、銃に弾を入れて射撃をする訓練の時には、映画とは全く違って、映画の主人公のように恰好よく連射することはできないからです。ついこの間まで、韓国では話題に騒がれたのが、“脱兵の連射事件”で人が殺された大事件がありました。映画のみたいに実弾を何弾も打たれたら動けません。もし、戦争が起きたら銃はとてかく核兵器やミサイルで攻撃するレベルまで進化したので、本当に戦争が起これば1日だけで韓国の半分はなくなると思います。実際、戦争が起きた時、米軍が来るまで3日を耐えるというシミュレーションもあります。そのため、常に心の中では戦争が起これないように願っております。しかしな

がら、もし戦争が起きたら迷わず韓国に帰るつもりです。

最後に3位は、「生活が堅苦しくありませんか？」ですが、確かに、最初はなれません。朝6時に起きるのが普段の生活ですが、海軍の場合、日の出の時間に起きるのが慣例で夏になると5時30分に起きます。また、他軍とは違って船の中で生活をするため、通路や生活スペースがとても最小化されて通路を通る時には変わった“あいさつ”も海軍の独特な挨拶です。また、波が荒れた日には波が4-5mもなるので船体の揺れがものすごく立っているのも大変です。先も話したように、船の中はとても狭いので訓練途中でも気を付けないといけないこともあります。「それでは、やはり生活は大変でしたね？」と聞かれると私はNoといいます。韓国では軍隊を社会の縮小したモデルだとよく言われます。軍隊には会社と同じく上司がいて、その下には部下がいます。一般社会よりは厳しいかもしれませんが、結局、社会の縮小モデルです。この場にいらっしゃる方々は、昔の日本の世代を経験してきたので上下関係には慣れていると思います。そうですね？

会社は一人では率いることはできません。上下関係の中で、自分の役割が決まって、その役割を果たし切っただけからこそ、会社も順調に成長するのではないのでしょうか。このように、軍隊は私にいろいろなことを教えてくれた現場で、私にとっては第2ターニングポイントになった時期でした。海軍にいた2年半はとても貴重な経験で、いまだにも自慢を持って話せる私の経験談です。

それから、除隊してからは親のすねをかじるばかりではいけないと思い、少なくとも学費を稼いで行こうと思い、オーストラリアのワーキングホリデーに行きました。除隊後、すぐ向かったオーストラリアでも良いことばかりではありませんでした。まず、基礎英語ができなかったのが、現場にいる監督官とのコミュニケーションが全くできなかったのが、仕事に痛みを感じても何も言えず、我慢するしかありませんでした。でも、そこにいる私だけが我慢ではなく、私よりもっと前にオーストラリアに来て、何年も働いている外国人の労働者もたくさんいました。私の両親と同じ年齢の方もいましたし、私より年下である人もいました。皆、家族のため毎日毎日、現場に来て12時間の重労働をしました。その時、思い出したのが幼い頃、小遣いが少ないと両親に不満を言った私が浮かび上がったのです。自分がお金を稼いでみたら、こんなに大変なのに、いつも両親には“ありがとう”など言わず、当たり前のようにもらったお金がこんなに稼ぎにくいことが分かってから、両親が今まで私にやってくれた全てのことに感謝の気持ちを感じたのです。復学してからは、1年生の時みたいな支援はできなくても、今は自分が好きな勉強ができるこの大学に復学したのが幸せです。

現在、私は現在進行形です。これからもっと大変な経験もするでしょう。挫折もするかもしれません。しかし、私には自信、責任感、忍耐力、この3つがある限り、絶対ゴールに届くまであきらめません。人生とは楽しいときも、悲しい時も、幸せな時もあるからこそ、面白い小説のようなものではないかと思えます。

先週、ロータリー銚子クラブ、東クラブからの開催で行われた新入生歓迎会で、皆さんの前で一言言わせてい

ただきました。“一期一会”、それは人生の中で仕事であれ、縁であれ、一回しかないチャンスかもしれないため、その瞬間を大事にしろという諺です。これは韓国でもある諺です。私の人生で皆さんとの出会いができてとても嬉しいと思っており、この絆を一生続けたいと考えています。未熟な私の経験話でしたが、最後まで聞いてくださってありがとうございます。それでは、私の卓話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



宮内会長から奨学金の交付

【出席報告】会員総数41名

出席計算39名 出席28名

欠席11名 出席率71.79%

欠席:伊東君・栢尾君・木曾君・越川君
宮崎君・大里君・坂本君・白濱君・杉山君
富永君・高橋宏明君

【M U】

6/2:岡山後楽園 RC 坂本君

6/7:銚子東 RC 大里君

6/8:両RC新旧正副会長幹事会

石毛君・宮内(龍)君・丸山君・松本君

佐藤君・島田君

6/9:RAC 例会 石毛君・丸山君・島田君

6/10:2790 地区フェアウェルパーティ宮内(龍)君・丸山君

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 27,000	計	¥ 582,713
----------	----------	---	-----------

スモールコイン	¥ 2,451	計	¥ 59,848
---------	---------	---	----------

米山 BOX	¥ —	計	¥ 59,306
--------	-----	---	----------

希望の風	¥ —	計	¥ 325,700
------	-----	---	-----------

次週のプログラム(6月22日)

「五大奉仕委員長退任挨拶」

島田洋二郎クラブ奉仕委員長

松本 恭一 職業奉仕委員長

宮崎 裕光 社会奉仕委員長

石毛 充 国際奉仕委員長

宮内 秀章青少年奉仕委員長

お弁当:あぐり(幕の内)

お詫び:

6月8日発行会報2902号に於いて2ページ目
サウスダバオRCとの終結証と記載いたしました
が、正しくは締結証でした。お詫びして訂正申し上げます。

広報・会報委員会
委員長 上総 泰茂